

第6回審議会で出された意見

	行政区画の編成	区役所の位置
1区	・地形・地物、人口を見ても阿賀野川が境界で良い。区割りは素案どおりで良い。 ・空港騒音の関係で北地区を2区に、田園地帯ということで豊栄地区を4区とすると人口規模が丁度よくなるのでは。 ・将来の発展軸を考えると素案の形となる。	・当面は豊栄支所とするも、区役所の位置は将来的に検討すればよい。 ・将来的に区役所の位置を考える。
2区	・石山地区を3区にすると3区の人口が増えすぎる。 ・小学校区を境界という意見が多かった。民生委員・児童委員の活動区域も小学校区単位である。 ・2区、3区の境界で、学校区が従来どおりなら、自治会・町丁目界を境界としても良い。 ・「学校区＝コミュニティの単位」という考え方は、今後の動向も含めて、これからの課題である。 ・小学校区は分断しても校区は従来どおり。自治会を分断するとどういう支障が出るか分からない点がある。 ・同じ町名で区が分かれるのはいかがか。郵便局でも同じ町名で区が分かれると不都合。 ・江口地区の2世帯は4区にした方が良い。	・近い将来、赤道沿いに設置するのが良いか。附帯意見に入れたらどうか。
3区	・過去の歴史は尊重しあって、新しい考え方で歩み寄るのが良い。 ・コミュニティ作りなど、同種の悩みは西も東も変わらない。そういう意味で一緒に区でまちづくりを考えては。 ・3区、4区の境界は鳥屋野潟放水路としたらどうか。 ・高速道を境界と考えるのは2、3、4区のみ。地区事務所・連絡所の区域を境界とした方が良いか。	
4区		
5区		
6区	・中之口地区住民の意見は8区というもの。全体の意見かどうかということもあるが、尊重すべきと思う。 ・岩室、潟東では中之口は8区という意見。 ・中之口を人口バランスの観点から6区にするのはいかがなものか。 ・中之口6区は南部軸の将来性と、中ノ口川沿いの連携軸の考え方だ。 ・小さな声をどう取り入れるかが大切。都市圏ビジョンでは中之口はこのまとまり。地元でも6区と8区と意見が分かれているようだ。 ・中之口地区住民の2割程度は6区というもの。その人たちの意見も聞く必要がある。 ・区が違って買い物などは、どこへでも行ける。 ・橋を渡らなければならない白根よりも地続きの巻という意見も分かる。 ・6区、8区は南側・西側への伸展が期待できる。人口はあまり考えなくてもよいのでは。 ・6区と8区が一つの区ならどうか。	
7区		・坂井輪地区事務所は駐車場が狭い。
8区	・西川地区から要望書が出ている。考慮してほしい。	
共通課題	・区役所・出張所のあり方をきちんした上で、7区か8区かの検討してはどうか。 ・人口格差についての意見が多い。議員定数についてどう考えるか。 ・分権型で考えると小さな単位となり、田園型で考えると広さが必要。中核となる所は密となるのは当然。人口問題はそれほど問題はない。	・出張所の設置をもっと前面に出すべき。 ・公共交通網の整備も明確にすべき。